

がん哲学学校 in 神戸

第42回メディカル・カフェ開催のご案内

ZOOM 開催!!

「メディカル・カフェ」って？

メディカル・カフェとは、患者さん、ご家族、医療従事者等、様々な方が集まって、お茶を飲みながらゆったりと会話する場所です。「医療の隙間を埋める」ために、定期的で開催する予定です。ほっと一息ついて、心休まるひとときになりますように…

開催日： 2022年 5月 22日(日)

13時～15時30分 (受付12時30分)

場所： 今回は Zoom での開催となりますので

ご自宅や好きな場所からご参加いただけます。

【プログラム】

12:30 受付開始

13:00 開会の挨拶

13:05 講演 デイモン ラッセル先生

「未来を賢く生き抜くための知恵」

14:15 メディカル・カフェ

15:30 閉会の挨拶





【デimon ラッセル先生】

1970年オーストラリア生まれ

「健康の真実」というテーマをライフワークとして30年間以上研究する中で、栄養学、カウンセリング、古武道、西洋医学と現代病の歴史、長寿者の生き方、カイロプラクティック、自然療法、痛みのとり方、様々な分野を幅広い視野で捉えながら世界中の最先端の情報や研究についても検証を続けています。

来日前はオーストラリアでも最大の規模を誇り毎月2,000人以上が来院する健康クリニックのマネージャーと患者アドバイザーとして活躍していました。17年前に来日し、各地の病院や学校にて講演を行いながら、現在は明石・神戸地区を拠点にして、トップドクター達と共に医療・教育・農業が一体化した「新しい医療システム・哲学」を開発しているところです。

趣味は日の出とともに行くカンフー、冬の海に入ること、六甲山での山歩き、小型飛行機の操縦（免許あり）などです。5歳の女の子と3歳の男の子のパパでもあります。



先着 50名

締め切り: 5月16日

【がん哲学外来とは】

(<http://www.gantetsugaku.org/>)

がん哲学外来とは、順天堂大学名誉教授の樋野興夫先生が提唱する「医療の隙間を埋める」活動です。がんであっても尊厳を持って人生を生き切ることのできる社会の実現を目指し、より多くのがん患者が、垣根を越えた様々な方と対話することにより、「病気であっても、病人ではない」安心した人生を送れるよう寄り添う場です。



本学でのメディカル・カフェは、学生も参加しております



お申し込み先

Mail: cpec@kobepharma-u.ac.jp

5月16日(月)までにメールに下記の必要事項を入力の上、お申し込みください。

お申し込み後、お電話またはメールにて確認の連絡をさせていただきます。

- ①お名前（フリガナ）
- ②ご住所
- ③電話番号
- ④メールアドレス
- ⑤ご勤務先
- ⑥メディカル・カフェをお知りになったきっかけ

神戸薬科大学 総合教育研究センター

〒658-8558 神戸市東灘区本山北町4-19-1 TEL: 078-441-7836 FAX: 078-441-7837

主催: 神戸薬科大学 総合教育研究センター

後援: 一般社団法人がん哲学外来、(株)スヴェンソン